

# 全国協議会 ニュース

発行所  
全国骨髄バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL.(03)3356-8217  
FAX.(03)3356-8637  
発行責任者  
渡辺孝一  
http://www.marow.or.jp/  
E-mail:info@marow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655

10月4日は「願いはドナー登録30万人」を合言葉に、全国各地でドナー登録推進キャンペーンが繰り広げられました。中でも、東京、大阪、秋田、福島ではドナー登録の「集団登録」

## 「願いはドナー登録30万人」キャンペーン

### 10月4日各地で集団一斉登録を実施

【東京】東京では新宿、調布、八王子の三会場で開催された。中心となって、チラシなどを配布して市民にドナー登録を訴えました。

また、新宿会場では集団ドナー登録が行われ、この日だけで177人が採血して登録しました。この集団登録にあたって、事前にハガキで申し込んでまだ登録を済ませていない方たちに、ボランティアたちがこの案内を財団から発送し、この日の予約を募りました。当初は検査能力の点から150人の予約を受け付けましたが、当日200人の採血が可能という事になり、予約がない方の登録も受け付けることになりました。

その結果、予約なしの登録者は63人となりました。しかしながら、事前の告知などは差し控えるようにと財団からの指示があり、十分なキャンペーンを行わないままにこれだけお成果をあげることができました。本格的な事前キャンペーンを行えば、千人規模のドナー登録も決して不可能ではないことを実感した一日でもありました。とは



東京

(ドライビング)が実施され、重点的な一斉ドナー登録が行われました。しかしながら、HLA検査体制の問題など、今後解決すべき課題も明らかになってきました。

【大阪】阪急ランドビル特設会場でも財団主催の「骨髄バンクドナー登録キャンペーン」が行われました。当日77名が2次検査までの登録をして頂き、ハガキ記入者も76名おられました。ハガキ記入者の希望者には、説明ビデオを見ていただき、次回採血ですむよう、採血日の予約ができるようなシステムをしておけばと思われました。

【福島】3日郡山市を中央会場としてキャンペーンを行いました。郡山市内の遊園地駐車場では毎年開催している数百人規模の大献血会場で集団ドナー登録を実施し、結果はドナー登録者(採血まで済んだ人)15名、申込者(採血は後日行う人)57名の計72名でした。

【神奈川】10月4日のキャンペーンは、神奈川県内では横浜・川崎・伊勢原・相模原の4カ所で行われました。横浜は、新横浜駅のステーションビル10周年祭の野外ステージで和太鼓の演奏があり、その会場でチラシとキティちゃんティッシュの配布。川崎は駅前地下街アゼリアにて、伊勢原は運動公園バザー会場でバザーをしながら、そして相模原は相模原中央ライオンスクラブの皆さんと共に相模原駅前PRと、各会場それぞれ、近くのボランティアが参加して行われました。各会場1000〜2000のチラシを配布、どこの会場でもキティちゃんティッシュは人気で、わざわざ取りに来る人もいます。キティちゃん、ありがとうございます。(猪)

【秋田】午前10時から秋田市駅前アゴラ広場にて、街頭キャンペーンを行いました。秋田市保健所から応援の方も参加して、午後から行われる休日の集団登録とリリースイベントのPRをいたしました。その場で登録したいという方や、今日は時間が無いので、という方には「チャンス」をお渡しし、登録について説明しました。



大阪

【神奈川の会では、当キャンペーンを皮切りに、12月6日(日)の横浜駅前での「休日ドナー登録」まで、10・11月は毎土日・

## 心からのご寄付をありがとうございました

9月21日~10月26日

ノナカヤスコ	現金	9,000円
(財)ライオンズ日本財団	現金	3,000,000円
野口祐一	現金	5,000円
美濃加茂あじさいライオンズクラブ	現金	100,000円
八幡屋チャリティコンベ募金	現金	175,000円
栃木県立佐野高等学校	現金	30,000円
阿原一良	現金	10,000円
村上順子	現金	2,880円
田島香雪	現金	1,000円
匿名	現金	2,544円
瑞浪結核ライオンズクラブ	現金	200,000円
狭山ライオンズクラブ	現金	100,000円
教育開発出版株式会社	現金	50,000円
宗田理 書籍「明日も必ず晴れますように」		500冊

◆佐藤さち子患者支援基金  
匿名 現金 750,000円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
全国骨髄バンク推進連絡協議会



秋田



神奈川

祝日、秋のイベント準備い、イベント月間となります。ボランティアにとつてやりがいがありつつもヘトヘトの秋、突入です。(市川)

●財団役員選任方法について要望書を提出  
9月16日全国協議会は、財団理事長あてに要望書を提出しました。これは、公益法人である財団の最高意志決定機関である理事会や業務内容をチェックする評議員会がその機能を十分発揮していない現状に鑑み、構成する役員を選任方法に問題があると考えたことによります。  
【要望事項】  
1.役員は所属団体の肩書きに左右されることなく、骨髄バンクの内容に詳しく情熱ある人物を選任していただくこと。  
2.活性化の観点から、改選時には半数以上を新任していただくこと。  
3.患者やドナー経験者なども選任していただくこと。  
4.自薦・他薦を含めて多方面から推薦を受けていただくこと。

【協議事項】  
公開フォーラム年度内開催について  
GLAY・北陸ゴルフ寄付金の取扱について  
12月財団全国大会について  
茨城の会からの支援要請について  
【報告事項】  
KEN氏推薦と財団役員人選の要望について  
10月4日全国一斉キャンペーンにて  
宗田理さん著書寄贈取扱について  
財団日赤への質問状について  
チャリティゴルフ「勘九郎杯」について  
あやちゃん展アメリカ開催について  
患者向け小冊子の編集について

## 骨髄バンクの最新情報をお知らせする

●10/4 [全国一斉街頭キャンペーン実施] 1500名参加!  
「休日のドナー集団説明会・登録受付」では275名が登録。全国展開へ!  
ご協力いただきました各日赤血液センター、各都道府県・保健所、ボランティアの皆様へ御礼申し上げます。なお、厚生省・日赤との合意に基づき、財団の調査研究事業として、今年度は各ブロック毎に2〜3カ所(全国20カ所程度)で「休日のドナー登録説明会」を行うこととしています。これまでの開催経験をもとに、各地の実状に合わせた形で、実施したいと考えており、早急に実施予定地の皆様と協議に入ります。  
●10/2初めて、アジア圏(韓国)へ骨髄提供を行いました。  
「アジア圏(韓国)への初の骨髄提供(海外へは第4例目)を行いました。今回は、韓国の移植病院・主治医から直接患者登録され骨髄提供したものです。ちなみに日本は、世界各国の病院・主治医からの患者

登録を認めています。当日は、記者クラブへの発表と関西空港のロビーでマスコミの取材撮影がありました。  
●公共広告機構(AC)新コピーは「二十歳の登録」に決定!  
ACの新しい骨髄バンクCMが制作中で、キャッチコピーは「二十歳の登録」と決定されました。20歳前後の若者たちをターゲットに、広く社会の共感を得られる内容とのことです。テレビ放映・ラジオ放送・新聞掲載等は、11月初旬からの予定です。乞うご期待!  
●AC「親でさえ…」モデルの「もえ」ちゃん母子が退院会見  
昨年からのCM「親でさえ…」編のモデルをつとめた「もえ」ちゃんは、今年夏、バンクを介して骨髄移植を行い、9月29日・名古屋市内の病院で退院記者会見が行われました。「もえちゃん」母子の笑顔と元気になった姿がマスコミで大きく報道されました。  
●国際協力事業の状況について(97年4月~98年9月)など

## 骨髄バンクNOW

日本→NMDP 予備検案263件(適合156件)、正式登録137件、移植30件  
NMDP→日本 予備照会687件(適合14件)、正式登録25件  
日本→台湾 予備検案132件(適合5件)、正式登録39件、移植2件  
台湾→日本 照会1件(適合0件)、正式登録1件  
HLA照会サービス依頼件数 9月 88件(本年4月からの累計579件)  
うちBMW照会依頼件数 9月 44件(本年4月からの累計295件)  
9月末のドナー・患者登録数と移植例数  
[ドナー登録者数 102,258人]  
[患者登録者数(現在) 1,580人]  
[非血縁者間骨髄移植例(累積) 1,697例]

骨髄バンクボランティアダイヤル  
フリーダイヤル  
バンクに とうろく  
0120-892-106

その疲れに、リゲインを。

肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。  
**Regain** (医薬品)  
メーカー希望小売価格: 50ml・291円(本体価格)

### 勸九郎杯ゴルフに167人 支援・協賛も50件超す

全国協議会主催の「勸九郎杯」杯骨髄バンクチャリティゴルフ大会(主催千葉骨髄バンク推進連絡会)が10月19日、千葉県市原市のキングフィールズゴルフ場で開かれ、中村勸九郎さん一家、東ちづるさん、海部会長夫妻など167人が参加しました。



直撃が心配された台風10号はスピードを速めて前日に去り、当日は汗が噴き出すほどの好天に恵まれました。プレー後のパティーの目玉は「オークション」で、巨人軍・長嶋監督のユニホームや選手たちのサイン入りバット・ボールをはじめ、多くの協賛企業からの品々が松井功プロの絶妙の術が功を奏して、かなり高額で落札されていきました。

これに先立つ各賞発表も、2人に1人は当たるといふ多彩な賞品で、男性優勝者となったのは勸九郎さんのチーフマネージャーとあって、優勝商品正価68万円



この日はNHKを除く在京民放全社とスポーツ紙3社が取材に詰めかけましたが、特筆すべきは彼らの目当てである石田純一さんが登録ハガキに記入して野村委員長に手渡したほか、勸九郎さんもカメラの放列の前で「ボクも登録するんですよ」と語ってくれたことでした。

また、受付などの裏方仕事には主管の千葉をはじめ東京、神奈川、秋田のボランティア40人が参加し、終わってからの感想は「疲れた。でも楽しかったし、来年以降も開いてほしい」という声が圧倒的でした。

また、受付などの裏方仕事には主管の千葉をはじめ東京、神奈川、秋田のボランティア40人が参加し、終わってからの感想は「疲れた。でも楽しかったし、来年以降も開いてほしい」という声

「凍った炎」は炎が凍って出なくなってしまう幼いドラゴンに、炎があまりもついている老ドラゴンから元気を少し分けてもらって、魔法使いにに取り付け炎を出せるようになるというお話です。

このお話を和歌山県橋本市の人形劇サークル「このゆびとま」が「地元骨髄バンクサークル」の依頼を受けて人形劇にまとめたものです。

10月17・18日の両日、中川幼稚園と中川ふれあいセンター、さらに関ヶ原古戦場フェスティバルでの催しとして開催準備を進めてきました。

小さなかわいいぬいぐるみのドラゴンのほか、おばさんドラゴンや男の子さらにはたこ焼きまで登場する、関西弁で楽しい人形劇。魔法使いが登場すると会場は100人の幼稚園児の歓声で盛り上がり、いよいよ、幼いドラゴンが炎をつけてもらい、喜んで「ガオー!ガオー!」と炎を出して叫ぶ時にはまたもや子供たちの喜びの声。きつとこの子供たちの心に届くものがあつたに違いありません。(田中)

チャイコフスキーのヴァイオリンコンチェルトなどの名演とドナー経験者吉田孝行さんのお話、それに当会東北支部斎藤さんの手作りのマスコット人形の販売などにより、あいにくの大雨にもかかわらず大いに盛り上がり(打ち上げの酒宴も)終えることができました。



中央左から野村(現)、渡辺(元)、陽田(前)の各委員長。

「凍った炎」は炎が凍って出なくなってしまう幼いドラゴンに、炎があまりもついている老ドラゴンから元気を少し分けてもらって、魔法使いにに取り付け炎を出せるようになるというお話です。

初日午後、渡辺孝一元委員長、陽田秀夫前委員長、野村正満現委員長がそれぞれ、これまでの骨髄バンク運動で体験してきた隠されたエピソードの披露から始まりました。こうして3人の委員長たちがそれぞれに思い出

「凍った炎」は炎が凍って出なくなってしまう幼いドラゴンに、炎があまりもついている老ドラゴンから元気を少し分けてもらって、魔法使いにに取り付け炎を出せるようになるというお話です。

初日午後、渡辺孝一元委員長、陽田秀夫前委員長、野村正満現委員長がそれぞれ、これまでの骨髄バンク運動で体験してきた隠されたエピソードの披露から始まりました。こうして3人の委員長たちがそれぞれに思い出

「凍った炎」は炎が凍って出なくなってしまう幼いドラゴンに、炎があまりもついている老ドラゴンから元気を少し分けてもらって、魔法使いにに取り付け炎を出せるようになるというお話です。

初日午後、渡辺孝一元委員長、陽田秀夫前委員長、野村正満現委員長がそれぞれ、これまでの骨髄バンク運動で体験してきた隠されたエピソードの披露から始まりました。こうして3人の委員長たちがそれぞれに思い出

福島にはその名も骨髄バンク支援オークストラという素晴らしい音楽家たちがいます。中学生と高校生が団員となっている福島市ジュニアオークストラの皆さんとその先輩の皆さん(今は大学生や社会人として地元を離れている人も多く)です。夏休みなどの再会の時に骨髄バンク支援コンサートを開いています。今年のコンサートは「みんなで翼をつくらう」のタイトルで、ロシア共和国の超有名オーケストラのヴァイオリニ



ストリナタリニア・コノノバさんを迎えてのビッグイベントでした。なかには週末毎に東京などから駆けつけて練習を重ね、この日(8月2日)を迎えた団員の皆さんも少なからずのこと、あらためて心から感謝申し上げます。

10月24・25の両日、東京の会は茨城県旭村で今年度の合宿を

腕を競い合い大会は無事終了いたしました。パーティーの席上、大会会長八幡屋中村様より骨髄バンクの重要性について熱弁され、さらに30万人のドナー登録に向けて協力をお願いしない事を約束して頂きました。また、当日の募金は全国協議会に寄付されます。参加者の皆様には今後のご支援とご協力をお願いいたしました。(小倉)

佐賀支部は9月7日「育てよう骨髄バンク佐賀 あなたの愛が命を救う」と題してシンポジウムを開催。基調講演の九州大学付属病院の下田和哉先生は、「移植を始めた当初の患者の生存率は約6割が生きている。ドナーが10万人を突破し、患者の8割に移植のチャンスがめぐってきたが、残りの2割の患者にもチャンスを与えたい」と骨髄移植の有効性とドナー30万人への協力を訴えました。

佐賀支部は9月7日「育てよう骨髄バンク佐賀 あなたの愛が命を救う」と題してシンポジウムを開催。基調講演の九州大学付属病院の下田和哉先生は、「移植を始めた当初の患者の生存率は約6割が生きている。ドナーが10万人を突破し、患者の8割に移植のチャンスがめぐってきたが、残りの2割の患者にもチャンスを与えたい」と骨髄移植の有効性とドナー30万人への協力を訴えました。

佐賀支部は9月7日「育てよう骨髄バンク佐賀 あなたの愛が命を救う」と題してシンポジウムを開催。基調講演の九州大学付属病院の下田和哉先生は、「移植を始めた当初の患者の生存率は約6割が生きている。ドナーが10万人を突破し、患者の8割に移植のチャンスがめぐってきたが、残りの2割の患者にもチャンスを与えたい」と骨髄移植の有効性とドナー30万人への協力を訴えました。

遠藤 允の会報づくり講座その⑩

実践編2 原稿の書き方

原稿に盛り込むべき要素として「5W1H」がある。5Wは「いつ、だれが、どこで、何を、なんのために」のことだが、これらに離しはしない。

社会生活をつづけていく以上、「文章を書かないで済む」はずもなく、インターネットにしても文章なくして活用はできない。となれば、「苦手で」と拒否反応を示しているよりは、努力を重ねるほうがよほど生産的といえる。

## hideのぶんまで、生きるんだ。

「X JAPANのhideに会いたい」……1995年12月31日、世界でも数十例しか報告されていない難病と闘う少女の夢がかなった。出会いの瞬間にふれた、hideの大きな優しさ、その日から彼女を励ましつづけるhideと、彼女のように暮らす少女のあたたかい関係が始まった。そして1998年5月2日、hideの突然の死。悲しみをのりこえ、hideのぶんまで、生きるんだ。少女は、今も、未来を信じて闘っている。ふたりが交わしつづけたEメールや手紙、プライベート写真など友情の軌跡を初めて公開する、hideのこころにふれる感動のドキュメンタリー。

難病と闘う少女とhideの2年5か月。

# hide

## 「がんばんだぞ」

優しさ、愛と勇気をありがとう

本書の売上金の一部は全国骨髄バンク推進連絡協議会に寄付され、患者支援基金にあてられます。

著者・遠藤允 ISBN 4-19218-0-1 定価: 本体1,300円+税

好評発売中 小学館

フジテレビを  
見て見ぬふりは  
やめましょう。